旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２０年１１月２２日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	讃美歌３「あめつちの御神をば」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	讃美歌87b「恵みのひかりは」	一　同
教会学校	絵本「私についてきなさい」	牧　師
讃　　美	讃美歌２９６「試みの嵐」	一　同
聖書朗読	ヨハネ21:1-14	山　浦
奨　　励	ヨハネ伝の福音(第72回)	牧　師
主　　題	「初心に還ろう」	
讃　　美	讃美歌228「ガリラヤのかぜ」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	讃美歌５４６「聖なるかな」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	ヨハネによる福音書 21:15-25	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
11/22(日)聖日礼拝
/23(月)勤労感謝の日
/24(火)
/25(水)
/26(木)10:聖研 13:ﾔﾞｨﾚｯｼﾞ集会
/27(金)
/28(土)13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

良書ハイライト

「ラビと生業（なりわい）」

長窪専三 訳「ユダヤ古典叢書 ミシュナⅣアヴォート」(教文館,2010)

【『ミシュナ』アボース2:2】

ラビ・ユダ・ハナスィの息子のラッバン・ガマリエルは言う。生業のかたわらトーラーを学ぶことはすばらしい。これらの二つに励むことが罪を忘れさせるからである。しかし労働を伴わないすべてのトーラー[の学び]は結局は無意味であり、また罪を引きずって来る。また共同体と一緒に労する者は皆、天の名のために労する者にしなさい。なぜなら彼らの父祖たちの功績が彼らを助け、彼らの義が永続するからである。またあなたたちについては、あなたたちがそれらを行ったかのごとく、わたし[神]はあなたたちに大いなる報いを与える。

【『ミシュナ』アボース4:5】

彼[ラビ・ヨハナン・ベン・ベロカー]の息子のラビ・イシュマエルは言う。教えるために学ぶ者は、学びまた教えるための手立てを提供される。また実践するために学ぶ者は、学び、教え、また遵守し実践するための手立てを提供される。

ラビ・ツァドクは言う。それら[トーラーの言葉]を用いて自分を大きくする冠や[土を]掘る鋤をつくってはならない。

またヒッレルもこう言っていた。冠を食い物にする者は消え去る。見よ、あなたは[次のことを]学んだ。[すなわち]誰であれトーラーの言葉から利を得る者は、その生命を世から取り去る。